

姫路赤十字病院 ソーシャルメディアの運用方針について

1 目的

姫路赤十字病院における、ソーシャルメディアの運用方針を定めたものです。情報発信を行うにあたり、「日本赤十字社におけるソーシャルメディア利用のガイドライン」に基づいて運用を行う。

2 基本方針

当院の取り組みや医療サービス等の情報を、広く周知し患者の利便性を高めることを目的にソーシャルネットワークサービス（以下、SNS）を用いて情報発信を行う。

3 病院の公式 SNS

Facebook、Twitter、Youtube、LINE

4 著作権について

- (1) SNS 上に掲載されている情報に関しての著作権は当院に帰属します。
- (2) SNS 上に掲載されている情報に関して、著作権法上認められている「私的使用のための複製」「引用」等の場合を除いて、無断での使用を行うことはできません。引用等を行う場合は適宜の方法によって、必ず出所を明示してください。

5 免責事項

- (1) 当アカウントの掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、当院は、利用者が当アカウントの情報をを用いて行う一切の行為について何ら責任を負うものではありません。
- (2) 当院は、利用者により投稿された当アカウントに対するコメント等について一切責任を負いません。
- (3) 当院は、当アカウントに関連して、利用者間又は利用者と第三者間でトラブルや紛争が発生した場合であっても、一切責任を負いません。
- (4) コメント等の投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行った利用者本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、利用者は当院に対し、投稿コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとし、かつ、当院に対して著作権等を行使しないことに同意したものとします。

6 禁止事項

利用者は、次の項目に該当する投稿をしてはならないものとします。

- (1) 法律、法令等に違反する内容又は違反するおそれがあるもの

- (2)特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの
- (3)政治、宗教活動を目的とするもの
- (4)著作権、商標権、肖像権など当院又は第三者の知的所有権を侵害するもの
- (5)広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利を目的とするもの
- (6)人種・思想・信条等の差別又は差別を助長させるもの・公の秩序又は善良の風俗に反するもの
- (7)虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させるもの
- (8)本人の承諾なく個人情報等を特定・開示・漏えいする等プライバシーを害するもの
- (9)他のユーザー、第三者等になりすますもの
- (10)有害なプログラム等
- (11)わいせつな表現などを含む不適切なもの
- (12)当院の発信する内容の一部又は全部を改変するもの
- (13)当院の発信する内容に関係ないもの
- (14)その他、当院が不適切と判断した情報及びこれらの内容を含むリンク等

7 発信内容の審査について

発信内容は、広報委員会（事務局：事務部総務課）にて審査し、場合によっては内容の修正・削除を求める場合があること。

8 発信内容に対するコメントの対応について

上記、禁止事項に該当するもの、または広報委員会（事務局：事務部総務課）が不適切と判断したものは、削除する場合があります。事前に予告なくコメントの削除またはアカウントのブロック等、その他必要に応じた措置を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、当院に対するインターネット上の口コミ等についても同様に扱うものとする。

9 運用指針の周知・変更について

当指針の内容は姫路赤十字病院のホームページ上に掲載します。なお、本指針は事前に告知なく変更するものとします。

10 管理・運用について

SNSに関する管理・運用は広報委員会（事務局：事務部総務課）が担当すること。

11 その他

SNS アカウントについて、事前に予告のない運用中止、アカウント自体の削除を行う場合が、あります。あらかじめご了承ください。